

電子図書館を導入する“メリット”とは？

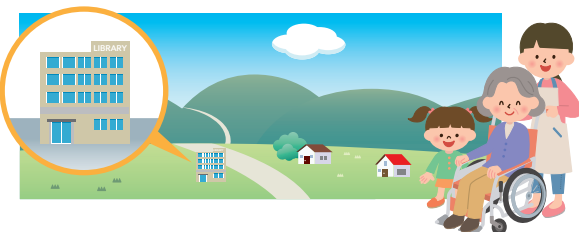
☁ 図書館をもっと身近に、便利に

いつでも・どこにいても、インターネットを通じて電子書籍の検索・貸出・返却・閲覧ができます。

面倒なダウンロードやインストールも不要で、Windows、Mac、iOS、Androidと幅広いOSに対応し、利用者の環境を選びません。



☁ 非来館者サービスが充実



日中の来館が難しいビジネスパーソンや子育て・介護などをされている方、身体的に来館困難な方、最寄りの図書館が遠い方、離島に居住する方、等々、非来館者サービスに力を発揮し、行政サービスの裾野が広がります。

☁ 省力化・省スペース化

職員による貸出・予約・督促業務は必要ありません。返却期限が過ぎた電子書籍は自動で返却されます。

心配なし！

汚破損

貸出業務

紛失

督促業務

書架

☁ 導入館からのコメント

北海道 札幌市図書館 様

札幌市の電子図書館は、札幌のタウン誌を含む地元の商用コンテンツの他、市役所関連資料、円山動物園のデジタルガイド、絵本コンテストの優秀作品等多彩な独自資料が並び活発に利用されています。LibrariEのライトノベル等ティーンズ向けコンテンツも揃え「YA層」に図書館をアピールしています。

熊本県 八代市立図書館 様

2016年4月に発生した熊本地震により大きな被害を受け、図書館自体は閉館を余儀なくされていました。幸いにして電子図書館の方はサービスを継続していましたので、震災以降、電子図書館の存在が利用者に広まり、特に絵本などがよく借りられています。

お問い合わせ先

株式会社
TRC図書館流通センター

株式会社図書館流通センター 営業部

フリーダイヤル **0120-801202** <http://www.trc.co.jp>

※ 現時点での情報です。予告なく変更する場合があります。

凡 例

 … 利用者視点
 … 図書館視点

クラウド型電子図書館サービス & コンテンツ

ライブラリエ

LibrariE & TRC-DL

TRC-Digital Library

国内導入
実績
No.1



株式会社
TRC図書館流通センター

“国内導入実績No.1”の理由とは？

国内導入
実績
No.1

コンテンツが充実

従来のTRC-DLコンテンツに加えて、LibrariEコンテンツも提供可能になりました。
幅広い利用者ニーズに応える多様なラインナップが揃っています。

**“本”だけじゃない！
動画や音声も！**

TRC-DL

動画 リッチ 音声

電子書籍(フィックス) 電子書籍(リフロー)

利用条件

- ・無期限型
- ※一部有期限あり
- 同時1〜3ライセンス版あり

**ニーズの高い
話題の本が充実！**

LibrariE

電子書籍(フィックス) 電子書籍(リフロー)

利用条件

- ・ワンコピー・ワンユーザー型(2年間もしくは貸出52回まで)
- ※満了後、都度課金型に移動できるコンテンツあり
- オプションによりワンコピー・マルチユーザー型導入可能

多彩なコンテンツを提供します

「LibrariE」は(株)日本電子図書館サービス(JDLS)の提供です。

(株)日本電子図書館サービスは、右記5社の出資により構成されています。(株)KADOKAWA、(株)講談社、(株)紀伊國屋書店、大日本印刷(株)、(株)図書館流通センター

図書館システムとの高度な連携機能を提供可能

図書館システム連携版であれば、ID/パスワードを発行する業務も必要ありません。

図書館業務システムとのデータ連携が可能なので、図書館のOPACで紙の書籍と電子書籍の両方の検索や貸出状況、予約状況の確認、予約資料のメール連絡を行うことが可能です。

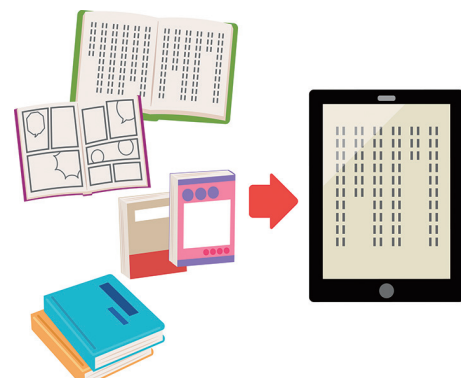
※ 電子図書館システム単独での運用も可能です。

図書館で独自資料を電子書籍化、登録が可能

図書館、自治体、地元団体等が作成したデジタルデータを活用して自ら電子書籍化・登録することができます。

元データはPDF、動画ファイル、音声ファイル、Flash等、Webブラウザ上で再生可能な形式であれば、搭載可能です。

ログイン不要で、同時に何人でも読めるので、地域の情報発信ツールとして活用できます。



専用サイトから選書可能

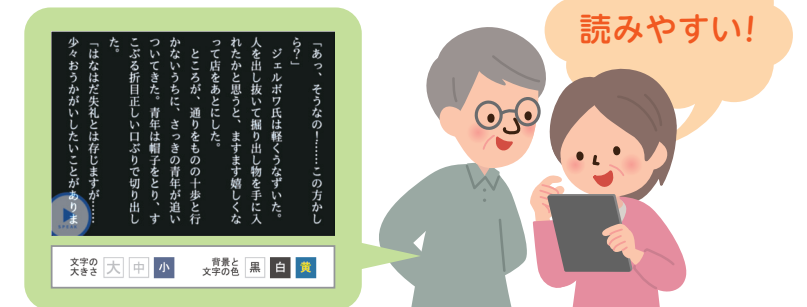
LibrariEコンテンツ、TRC-DLコンテンツともに、図書館の担当者が選書可能な専用サイトを用意しています。詳しくはお問い合わせください。

すべての人に使いやすい電子書籍へ

文字の大きさが変えられます

通常版サイトは、ウェブアクセシビリティ規格である「JIS X8341」を考慮した設計・閲覧ビューワになっています。
リフロー型電子書籍は文字の大きさ変更・文字色反転・音声読み上げ機能にも対応。

※音声読み上げ機能は、許諾を受けたリフロー型電子書籍をPCで利用できます。



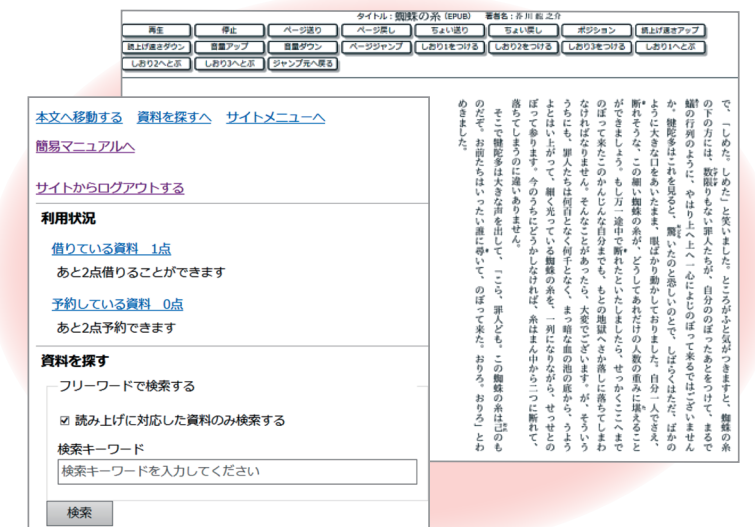
視覚障害者向け利用支援サイト(テキスト版)もご用意

スクリーンリーダー(音声読み上げソフト)を使用して、全盲の視覚障害者の方でも独力でマウスを使わずに一連の操作が可能な「テキスト版サイト」を無償で提供しています。

※2016年4月に施行された障害者差別解消法に対応しています。
※スクリーンリーダー：高知システム開発社製PC-Talkerで動作検証をおこなっています。

音声
読み上げ

テキスト版サイト イメージ



通常版サイト イメージ

